

# 令和8年度事業計画書

社会福祉法人 萩市社会福祉協議会

# 目次

|                               |    |
|-------------------------------|----|
| 基本理念                          | 1  |
| 基本方針                          | 1  |
| 重点項目・概要                       | 1  |
| 1. 市社協の基盤強化                   | 2  |
| (1) 法人運営                      | 2  |
| (2) 財源確保                      | 4  |
| (3) 事務局体制の強化                  | 5  |
| 2. 地域福祉活動の推進                  | 6  |
| 基本目標1 お互いの顔が見える「関係づくり」        |    |
| (1) つどいの場づくり                  | 6  |
| (2) 見守り体制づくり                  | 7  |
| (3) 民生委員・児童委員、福祉員の連携          | 8  |
| 基本目標2 地域の支えあいを担う「人づくり」        |    |
| (1) 福祉学習の推進                   | 9  |
| (2) ボランティア活動の推進               | 10 |
| (3) 地域福祉の担い手・人材の育成            | 11 |
| 基本目標3 支えあい安心して暮らせる「地域のしくみづくり」 |    |
| (1) 相談体制の充実                   | 11 |
| (2) 福祉サービスの提供                 | 12 |
| (3) 地区社協設置推進育成事業              | 15 |
| (4) 住民主体の地域づくり                | 16 |
| (5) 災害時の助け合い強化                | 17 |
| 3. その他の事業                     | 18 |
| (1) 委託事業                      | 18 |
| (2) 指定管理事業                    | 18 |
| 4. 地域における公益的な活動               | 18 |
| 萩市助成金事業別内訳                    | 19 |

## **基本理念**

「住みたい地域で 誰もが 安心して 心豊かに その人らしく 暮らし続けることのできる地域づくり」

## **基本方針**

令和8年度は、第2次萩市地域福祉活動計画の中間見直しの年にあたり、現状把握と課題抽出を行い、これまでの活動が十分に機能しているかを検証し、残り期間の方向性を適切に修正する重要な節目となります。

地域を取り巻く環境は年々大きく変化しており、今後さらに多様化、複雑化する生活課題に対応するためには、行政や専門職だけでなく、地域住民、民生委員・児童委員、自治会、企業、関係団体など、多様な主体が連携し、支え合う体制を構築することが重要です。

地域に存在する力を最大限に活かし、住民同士のつながりを深めることで、身近な困りごとに気づき、支え合える地域づくりを推進します。地域共生社会の実現に向け、協働の場づくりや情報共有の仕組みを整え、誰もが安心して暮らし続けられる地域の実現を目指します。

これらの取組を着実に進めるため、組織機能の強化や人材育成にも継続して取り組み、地域福祉の推進役としての役割を果たしていきます。

## **重点項目・概要**

### **1. 財政基盤の安定・強化**

近年、人口減少や高齢化の進行、地域社会のつながりの希薄化等により、社会福祉協議会を取り巻く財政状況は一層厳しさを増しています。こうした中で、地域福祉活動を安定的に推進していくためには、自主財源の強化と多様な財源の確保が不可欠です。

このため、社協会員加入の周知および加入依頼を継続的に実施するとともに、民間企業に対する法人会費の増額に向けた働きかけを強化します。併せて、自治会や民生委員・児童委員等との連携を一層深め、地域住民に対して社協の役割や取り組みを積極的に「見える化」することで、地域からの理解と支持を広げ、財源の安定化を図ります。

さらに、社会情勢の変化に的確に対応し、地域福祉活動をより充実させるため、役職員が一丸となって組織機能の強化、人材育成、経営基盤の強化に向けた取り組みを積極的に推進します。

### **2. 萩市地域福祉活動計画に基づく地域福祉活動の推進**

地区社協の基盤強化を図るとともに、各地域のニーズに沿った小地域福祉活動に努めます。その中でも椿西小学校区において地区社協設立検討委員会を設置し、地域に寄り添った地区社協設立を目指します。

第2層地域ささえあい協議体では、いよいよ明倫小学校区に設置することですべての地域においての協議体設置となります。課題は多様化、複雑化し、担い手不足や後継者不足など各地域で同じような課題が山積しています。そこで第1層地域ささえあい協議体を充実させ萩市全体の課題と捉え解決に向けた取り組みを関係各所と共に協議をしてまいります。

大規模災害発生時には、萩市ボランティアセンターを拠点とした活動ができるよう、平常時から関係機関、団体等とのネットワーク強化に取り組みます。また、引き続き災害ボランティアセンター設置、運営にかかるICT環境を整備し、運営マニュアルの更新を行います。

### 3. 包括的な支援体制整備の推進、確立

包括的な支援体制の構築を推進するために、様々な生活課題や日常生活の困りごとを抱える世帯を対象として、幅広く相談を受け必要に応じて食料支援、資金貸付、福祉サービス利用援助、金銭管理など多様な課題解決策を用い、関係機関と連携した支援活動を行います。また、特例貸付借受世帯の状況を確認しアウトリーチによる丁寧な相談支援を実施するとともに、償還免除を行った借受世帯や償還が難しい借受世帯などへフォローアップ支援を行います。そのために職員のスキルアップに努め、相談を幅広く受け止め、関係性を築き伴走型の個別支援や相談者の自立の援助に力を入れてまいります。

### 4. 地域に密接した保育の展開

園児数の減少により保育園の経営が厳しさを増す中、保護者や地域との連携のもと、乳幼児にふさわしい生活の場としての保育園づくりに努めます。

子ども一人ひとりの健全な心身の発達を図り、園児の最善の利益を守るため、保育園が安心・安全な場となるよう、保育士の資質向上にも取り組みます。

### 5. 適切な介護、生活支援サービス事業の運営

個人の尊厳保持を基本とし、利用者が住み慣れた地域で心身ともに健やかに、その有する能力に応じて自立した生活を営むことができるよう、良質かつ適切なサービスを提供します。また、感染予防対策を徹底し、安全でゆとりあるサービス提供に努めます。

世帯規模の縮小や在宅介護者の高齢化などにより、在宅で生活する重度要介護者が減少している中、積立金を取り崩しながら運営している状況にあります。今後の事業継続に向けて、検討を進めます。

#### 1. 市社協の基盤強化

地域福祉活動を安定的、継続的に進めることができるよう、市社協事務局の体制を築くため必要な財源の確保や職員の育成に努めます。

##### (1) 法人運営

法人運営事業は、適切な法人運営や事業経営を行うとともに、総合的な企画や事務局内の調整などを行う社協事業全体の管理業務にあたります。

| 事業       | 担当課 | 内容  | 財源   |
|----------|-----|---|------|
| 理事会などの運営 | 総務  | ①正副会長会議（随時）<br>理事会での審議を円滑かつ確実に進めるため、事前調整の場として開催する。<br>②理事会（年4回）<br>法人運営の重要事項を決定する。<br>③評議員会（年3回）<br>理事会で決定した重要事項について承認を得る。<br>④監査（年1回）<br>理事会及び事務局の業務執行を監査し、その結果を評議員会へ報告する。 | 自主財源 |

|                   |      |   |      |
|-------------------|------|---|------|
| 役職員等研修会           | 総務   | <p>①萩市社会福祉協議会役員、評議員、地区社協会長及び職員合同研修会<br/>開催時期：7月<br/>開催場所：萩市総合福祉センター</p> <p>②役員視察研修会<br/>開催時期：10月<br/>視察先：呉市社会福祉協議会</p>  | 自主財源 |
| 社会福祉功労者等表彰        | 総務   | <p>地域福祉の推進に寄与した個人、団体を表彰しその功績を称え、活動意欲の向上を図る。</p> <p>①萩市社会福祉協議会会長表彰<br/>②萩市社会福祉協議会会長感謝</p>  | 自主財源 |
| 第2次萩市地域福祉活動計画の見直し | 地域福祉 | <p>令和6年に、地域住民が支え合い、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる「地域共生社会」の実現に向け、市民一人ひとりが福祉のまちづくりに参加するための行動計画を策定した。進捗状況や地域課題の変化、他の計画との整合性を踏まえ、中間見直しを行う。</p> <p>推進会議：9月、12月</p>  | 自主財源 |
| 普及・宣伝事業           | 地域福祉 | <p>様々な手法から社協を見える化し、市民の福祉に対する理解と協力を得て、自主財源の確保につなげる。</p> <p>①広報紙「社協だより萩」の発行<br/>“地域にフォーカス”のコーナーを“お宝リレー”にリニューアルする。地域で活躍される人に着目しリレー投稿形式にし、人や社協との新たなつながりを目指す。<br/>発行月：偶数月</p> <p>②ホームページ及びSNSによる情報発信<br/>ホームページについては、企業からの定期的な会議と操作指導を受け充実を図り、SNSを活用し、幅広い世代へ発信する。</p> <p>③ご縁ちゃんねる<br/>家にも脳と身体の健康を守るように、はあぶビジョンでご縁ちゃんねるを収録、放送する。</p> <p>④YouTubeチャンネルの運営<br/>パソコンやタブレットを活用し、介護予防や社協の情報発信を行うための動画を作成し、その動画をYouTubeで随時、公開する。</p> <p>⑤萩市社協LINEの検討<br/>⑥サイマル放送（月1回）</p> | 自主財源 |

<関連事業>

- ・役員等賠償補償（社協の保険）に加入

- ・小災害罹災世帯の見舞
- ・貸出事業
  - 車輜（マイクロバス、霊柩車）
  - イベント機器（たい焼き機、わたがし機、かき氷機、レクリエーション用品）
- ・第76回山口県総合社会福祉大会 10月27日（火）山陽小野田市
  - 山口県社会福祉協議会長表彰等の被表彰候補者の推薦
- ・退職積立運営事業
- ・積立金運営事業

## （2）財源確保

地域福祉活動の持続的な推進に向け、財源の多様化と安定化を図ります。行政委託事業の成果指標を明確化し、政策的協働を強化するとともに、会費及び寄付金の自主財源の拡充に取り組みます。

また、企業や団体との協働や地域内資源の活用を進め、地域全体で支える仕組みを構築します。

| 事業                          | 担当課 | 内容   | 財源   |
|-----------------------------|-----|--|------|
| 事業計画書、資金収支予算書及び資金収支補正予算書の編成 | 総務  | 財源の確保と適正な配分を図り、法人運営を安定させるため、事業を計画的に実施する。<br>①事業計画書及び資金収支予算書の編成<br>②資金収支補正予算書の編成  | 自主財源 |
| 事業報告書及び資金収支決算書の作成           | 総務  | 予算と実績の差異を明らかにし、財務状況を正確に提示する。<br>①事業報告書及び資金収支決算書の作成                               | 自主財源 |
| 萩市運営補助金の見直し協議               | 総務  | 令和9年度に向け萩市運営補助金について萩市と協議を行う。<br>①萩市との定期的な協議<br>②新たな給与表の作成                        | 自主財源 |
| 会員会費の拡大                     | 総務  | 社協事業の見える化に努め、住民への理解を深め会員会費の増強を図る。<br>①一般会費及び団体会費を現状維持する。<br>②法人会費及び賛助会費の増額に努める。  | 自主財源 |
| 萩市善意銀行                      | 総務  | 地域福祉活動の財源確保が急務なことから、広報誌やホームページ、SNSなどを活用した寄付金の使途の可視化を行い、寄付への理解と協力を求める。            | 自主財源 |
| 「赤い羽根萩にゃん。」グッズ募金            | 総務  | 赤い羽根共同募金の啓発のため、「赤い羽根」と「萩にゃん。」がコラボした「赤い羽根萩にゃん。」グッズを作成し、寄付額に応じた商品を差し上げ共同募金の増額に努める。 | 自主財源 |

### <関連事業>

- ・公認会計士に会計及び税務顧問の委嘱

(3) 事務局体制の強化

地域福祉を取り巻く課題の多様化、複雑化に対応し、住民主体の支えあい活動を持続的に推進するため、将来を見据えた事務局機能の強化と組織体制の最適化を図る。

| 事業                     | 担当課 | 内容   | 財源   |
|------------------------|-----|--|------|
| 職員の採用、職員の研修・能力開発及び人事管理 | 総務  | ①職員の採用<br>必要な人材を計画的に確保し、組織運営を安定させる。<br>②職員の研修<br>・ 接遇研修<br>マナー向上と困った相手への断り方<br>・ 災害ボランティア研修会<br>③能力開発<br>キャリアアップ研修会への参加<br>④人事管理<br>働きやすい職場づくり | 自主財源 |
| 苦情解決                   | 総務  | 問題の早期発見、早期解決につなげるため利用者の声を適切に受け止め、サービスの質の向上に努める。<br>①苦情申出窓口の設置<br>②苦情解決<br>③第三者委員の選任<br>④第三者委員研修会   | 自主財源 |



## 2, 地域福祉活動の推進

地域福祉活動推進事業は、住み慣れた地域で一人ひとりが安心して心豊かに暮らし続けられように、地域福祉課題解決に向けた支援体制づくりを各地域において推進します。

### 基本目標 1 お互いの顔が見える「関係づくり」

#### (1) つどいの場づくり

町内会単位、小学校区単位と地域住民のアイデアを活かしながら地域のニーズに沿ったつどいの場が開催されています。しかし、少子高齢化の中、参加者の減少や担い手の負担が大きくなり今後の運営に不安があるため、地域の実情に応じた実施方法の検討が必要です。

| 事業                  | 担当課  | 内容   | 財源   |
|---------------------|------|--|------|
| ふれあい・いきいきサロンの推進及び支援 | 地域福祉 | <p>①ふれあい・いきいきサロン</p> <p>地域の高齢者、障がい者、子育て中の親、子どもたちが集会所などを利用し、「楽しく」「気軽に」「無理なく」過ごせる居場所づくりを応援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・企業や関係機関の出前講座一覧表と安心して活動できるようにボランティア活動保険の情報提供をする。</li> <li>・レクリエーション用品の貸出し、要請に応じて年1回レクリエーションや脳トレ指導を行う。</li> <li>・活動助成金<br/>立ち上げ年度：20,000円<br/>2年目：10,000円</li> </ul> <p>②ご近所サロンの推進、支援</p> <p>ご近所で住民同士が出会う場、顔見知りの関係をつくる。また、気がかりの方を誘う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・活動助成金<br/>立ち上げ年度：5,000円<br/>2年目：5,000円</li> </ul> | 共同募金 |
| ふれあい・いきいきサロン担い手応援講座 | 地域福祉 | <p>地域のつながりづくりや、居場所、健康づくり、介護予防の一端を担う役割を持つ担い手のために、講師を招きサロンに役立つ内容の研修会を行うとともに情報交換の場づくりを行う。</p> <p>開催時期：7月<br/>内容：ゲームを通じた仲間づくり</p>  | 共同募金 |
| 萩市スマホよろず相談所、スマホカフェ  | 地域福祉 | <p>①スマホよろず相談、スマホカフェ</p> <p>スマートフォンの基本的な操作方法の相談を個別に受ける窓口「スマホよろず相談所」と、参加者同士がスマホの使い方などを共有する「スマホカフェ」を、萩市、萩市社会福祉協議会及び携帯キャリアと連携して開設する。</p>   | 補助金  |

|           |      |  |      |
|-----------|------|--|------|
|           |      | <p>開催頻度：毎月第1金曜日（午後）<br/>毎月第3水曜日（午前）</p> <p>開催場所：萩市総合福祉センター</p> <p>②出張スマホよろず相談所</p> <p>地域の公民館などで相談所を開設する。</p> <p>開催場所：大島、相島、見島、田万川、須佐、むつみ、福栄、川上、旭、（各会場にて年1回）</p>                          |      |
| スマホ出前講座   | 地域福祉 | <p>スマートフォンの基本操作や安全対策、キャッシュレス決済の利用方法などを学べる出前講座を開催する。また、スマートフォンの進化、AIの発達等、ニーズが多様化しているため、相談項目を更新する。</p>   | 補助金  |
| 屋上で花火を見よう | 地域福祉 | <p>障がい等が理由で、人ごみの中に入ることが難しい方を招き、相互にゆっくり交流しながら花火を見る。</p> <p>開催時期：8月1日（土）</p> <p>開催場所：萩市総合福祉センター 屋上</p> <p>対象者：小中学校支援学級、総合支援学校、障がい者施設を利用されている方とその家族、手をつなぐ育成会会員など</p>                        | 共同募金 |
| 赤い羽根食堂    | 地域福祉 | <p>福祉センターの交流カフェを利用し、ランチを地域住民に提供するとともに交流の場とする。企業及び個人の方から食材をご寄付いただき、ボランティアに調理していただく。収益から必要経費を差し引き、残金を萩市共同募金委員会へ募金する。</p> <p>開催時期：10月の毎週木曜日（5回）<br/>12月下旬（赤い羽根クリスマス食堂）</p> <p>金額：1食600円</p> | 自主財源 |

#### <関連事業>

- ・萩市川上総合事務所及び須佐総合事務所内交流の場運営事業
- ・聞いてよ☆カフェ（川上地域、旭地域）
- ・歳末お楽しみ会（萩地域）
- ・少人数の料理教室（萩地域）
- ・各種団体への協力

共同募金委員会、老人クラブ、身体障害者団体、手をつなぐ育成会、母子寡婦会、母親クラブ  
萩市障害者スポーツ協会、あったかマルシェネット、萩市社会福祉法人地域公益活動推進協議会、  
社会を明るくする運動

#### (2) 見守り体制づくり

少子高齢化、単身世帯の増加、個人情報保護意識の高まりにより、ご近所であっても情報の共有が難しくなっています。

地域のつながりを強化し、身近な地域で助け合い、支え合う関係づくりを支援します。

| 事業               | 担当課  | 内容  | 財源   |
|------------------|------|---|------|
| ふれあいのネットワークづくり運動 | 地域福祉 | 山口県社会福祉協議会及び山口県民生委員児童委員協議会から依頼を受け、民生委員・児童委員が担当地域で気になる人を挙げ、近隣住民や関係機関等と協働しながらネットワークをつくり、対象者の見守り、支援をしていく。対象者によっては関係者の話し合いを調整し、抱える課題の解決に関係者とともに取り組む。<br>調査方法：5月の地区民生委員児童委員協議会において依頼し、7月に把握票の回収。その後、必要に応じて関係者が調整会議を行う。 | 自主財源 |
| 緊急連絡あんしんカードの配付   | 地域福祉 | 適切な医療処置のための持病や服薬等の医療情報の把握や親族への連絡をスムーズに行い、緊急通報体制の強化を図る。<br>対象者：65歳以上のひとり暮らし高齢者等でカード利用方法が守れる方<br>実施方法：5月の地区民児協において依頼し7月に報告書を提出。その後、萩市高齢福祉係を通じ萩市消防本部へ情報提供する。   | 共同募金 |

<関連事業>

- ・町内会福祉部活動（萩地域）
- ・認知症サポーター養成講座の協力

(3) 民生委員・児童委員、福祉員との連携

地域によって、福祉課題が違うことから研修会の開催方法やテーマは違います。

近年では、福祉員について、集落の世帯数の減少などで順番制になっているところもあり、福祉員の役割が十分に果たされていない地区もあります。

| 事業                           | 担当課  | 内容  | 財源   |
|------------------------------|------|---|------|
| 福祉員、民生委員・児童委員、地区社協（協議体）合同研修会 | 地域福祉 | 福祉員の役割の周知や、民生委員・児童委員や地区社協、協議体などとの繋がりや連携を深めるための研修会の開催。<br>開催時期：5月～10月<br>開催箇所：各地区社協単位または小学校区単位 | 共同募金 |

<関連事業>

- ・地区民生委員児童委員協議会への出席
- ・民間社会福祉団体への助成

基本目標 2 地域の支えあいを担う「人づくり」

(1) 福祉学習の推進

地域の福祉意識の高揚を図るため、様々な形で「地域福祉推進セミナー」や「住民福祉講座」を各地域で開催しています。また、学校における高齢者疑似体験や車いす体験など、福祉教育の推進を行っています。

学校、地域、社協が連携、協働し、子どもも地域の一員として地域に貢献し、故郷を愛する心を育んでくれることを願っています。

| 事業                      | 担当課  | 内容  | 財源   |
|-------------------------|------|---|------|
| 地域福祉推進セミナー              | 地域福祉 | <p>地域住民がいつまでも健康で元気に安心して暮らすことを目的にセミナーを実施する。</p> <p>開催時期：12月</p> <p>内容：住民が緊密に連携し鳥獣被害対策を行い、町づくり、人づくりとしても住民が一丸となり取り組んでいる先進事例を学ぶ。</p>  | 共同募金 |
| 福祉体験学習                  | 地域福祉 | <p>①学校における福祉教育の推進</p> <p>子どもたちに体験を通じて、当事者とのかかわり方や自分たちにできることを考える機会とする。</p> <p>高齢者疑似体験、アイマスク体験、車いす体験</p> <p>福祉とは？、ボランティア活動、災害ボランティア活動、当事者講話など</p> <p>②地域における福祉教育の推進</p> <p>必要に応じて、福祉体験用具の貸出しや講話を行う。</p> | 共同募金 |
| 未来を担う子どもたちの「福祉教育サポート」事業 | 地域福祉 | <p>萩市の未来を担う子どもたちに、学校教育を通じた福祉体験学習を実施することで、自分たちの暮らしている地域へ関心を持ち、福祉の心を育み、その活動を地域社会へ広げていくことを目的に、市内の小中学校及び高等学校へ助成する。</p> <p>助成金額：1学校1事業上限3万円</p> <p>予定数：5校</p>  | 共同募金 |
| 福祉教育体験学習サポーター養成研修       | 地域福祉 | <p>学校における福祉教育の際に、福祉教育体験学習サポーターに協力を得る。そのサポーターに対して養成研修を行う。</p> <p>また、サポーターの新規養成及び登録更新を行う。</p> <p>開催時期：9月</p> <p>研修内容：福祉体験学習基礎講座</p>   | 共同募金 |
| 夏休み福祉体験講座               | 地域福祉 | <p>豊富な福祉用具や介護テクノロジーを体験し、具体的な生活のイメージを養う。</p> <p>開催時期：8月</p>  | 共同募金 |

|  |  |   |  |
|--|--|---|--|
|  |  | 対象：小学5，6年生及び中学生<br>定員：20名<br>参加費：1,000円<br>行き先：テクノケア北九州、いのちのたび博物館 |  |
|--|--|---|--|

<関連事業>

- ・24時間テレビ49「愛は地球を救う」への協力

(2) ボランティア活動の推進

地域の福祉活動は、「無理をせず、できる人が、できることをする」ということです。

個人や団体、企業など、新たなボランティアの発掘と、様々なボランティア情報を提供するとともに、ボランティアの輪づくりを行います。

| 事業          | 担当課  | 内容   | 財源   |
|-------------|------|--|------|
| ボランティア活動の推進 | 地域福祉 | ①ボランティア保険の加入<br>安心してボランティア活動を行うため、保険加入手続きを行う。その他にも、ボランティア行事用保険、福祉サービス総合補償及び送迎サービスも取扱う。<br>②ボランティアの登録及び斡旋<br>ボランティアに関する相談受付や情報発信、ボランティア関係の行事を行う。また、ボランティア登録制度を設け、ボランティアの派遣調整を行う。                              | 補助金  |
| ボランティアフェスタ  | 地域福祉 | ボランティア活動の周知とボランティアの理解を深め、ボランティア活動を始めるきっかけを作るとともに、ボランティア同士の交流を図る。<br>①ボランティアフェスタ<br>開催時期：8月<br>開催場所：萩市総合福祉センター<br>内容：萩市主催「萩市健康フェア」の際に、ボランティア活動紹介ブースや体験コーナーを設け、様々なボランティア団体やJRC部などが日頃の活動紹介をする。<br>②福祉まつりへの移行を検討 | 自主財源 |
| 交流カフェ行事     | 地域福祉 | 萩市ボランティアセンター交流カフェを活用し、登録ボランティアが企画した講座の実施や、ボランティア活動につながる講座を行う。<br>開催回数：6月、10月、3月  | 自主財源 |

<関連事業>

- ・ボランティア養成研修
- ・ボランティアグループの登録、組織化、連絡及び調整
- ・企業等の社会貢献活動推進研修会の開催

(3) 地域福祉の担い手・人材の育成

情報提供を通じて地域福祉の担い手の確保を行います。また、研修会への参加機会を増やし、新たな人材の育成に努めます。

さらに、事務局である萩市社会福祉法人地域公益活動推進協議会では、社会福祉法人が相互に連携・協働して、制度の狭間や既存の仕組みでは解決が難しい地域の福祉課題に対応するための公益的な取組みを推進するため運営を支援します。

| 事業              | 担当課  | 内容  | 財源  |
|-----------------|------|---|-----|
| 住民主体サービス実施団体研修会 | 地域福祉 | 住民主体で行う通所型サービスB、訪問型サービスBなどの支えあい活動を行う活動者が抱える課題や運営のヒントとなる研修会の開催。<br>美祢市と交互に開催。今年度の引き受けは萩市。<br>開催時期：2月<br>研修内容：支えあい活動の講演と地域福祉活動実践報告  | 委託金 |
| 地域公益活動推進協議会の推進  | 地域福祉 | 萩市社会福祉法人地域公益活動推進協議会の事務局として運営支援を行う。<br>社会福祉法人の使命に基づき、地域における福祉課題の解決に向け、市内15法人が連携して地域公益活動に取り組む。<br>企画運営委員会（仮）の設置<br>総会：5月<br>研修会：年2回 |     |

基本目標3 支えあい安心して暮らせる「地域のしくみづくり」

(1) 相談体制の充実

地域には、萩市社協が行う心配ごと相談や人権擁護相談、行政相談、子育ての相談など様々な関係機関が実施する相談窓口があります。それ以外にも、ちょっとした相談ができるしくみを地区社協が実施している地区もあります。

地域住民の悩みごとや困りごとの把握、不安の解消など、安心して生活できる環境を整えるための相談体制を充実します。

| 事業       | 担当課  | 内容  | 財源   |
|----------|------|---|------|
| 心配ごと相談事業 | 相談支援 | 生活全般に関わるあらゆる困りごとや、相談先が分からないなど、住民の皆さんの身近な相談窓口として心配ごと相談所を毎週火曜日に開設し相談に応じ、適切な助言や援助を行う。<br>①心配ごと相談員による相談受付<br>②心配ごと相談員研修会の開催<br>③離島における心配ごと相談所開設に向け現状把握、検討 | 自主財源 |

|                   |      |  |     |
|-------------------|------|--|-----|
| はぎファミリー・サポート・センター | 地域福祉 | <p>育児の援助を受けたい依頼会員と援助を行いたい援助会員が、地域において育児を助け合う相互援助の会員組織</p> <p>①保育園、幼稚園、児童クラブの開始前の預かり及び送り</p> <p>②保育施設、福祉施設、習い事などへの送迎</p> <p>③その他、援助が必要なとき</p> <p>実施地域：萩市、阿武町</p> <p>利用料金：600～700円／1時間</p> | 委託金 |
| 萩市在宅介護支援センター      | 総務   | <p>地域の関係機関と連携しながら、高齢者が安心して暮らし続けられるよう、相談支援、介護予防、地域連携を担う。</p> <p>①萩市在宅介護支援センターふくえ</p> <p>②萩市在宅介護支援センターむつみ</p>  | 委託金 |

<関連事業>

- ・地域ケア会議への参加
- ・無料法律相談を萩法律相談センターと共催（田万川地域、須佐地域）
- ・ひきこもり相談支援事業

(2) 福祉サービスの提供

不安や悩みごとを抱えていても、障がいがあっても、高齢になっても、誰もが住み慣れた地域で、安心して生活できるよう福祉サービス利用援助事業を行っています。

住民同士の声かけ、支援を必要としている人を早期に発見し、適切な支援につなぐ体制づくりを強化します。

| 事業               | 担当課  | 内容   | 財源                |
|------------------|------|--|-------------------|
| 萩市障害者福祉機器リサイクル事業 | 地域福祉 | <p>福祉機器をリサイクルし、貸出を行う。また、点検及び修繕を年1回行う。</p> <p>貸出機器：車椅子、シルバーカー、杖、歩行器など</p> <p>貸出期間：1ヶ月（無料）</p>                               | 委託金               |
| 萩市意思疎通支援者派遣事業    | 地域福祉 | <p>①視覚障がいのある方へ在宅時や外出時における代読、代筆支援を主とし、個人だけでなく団体への活動支援を実施する。</p> <p>②代読・代筆支援者の研修会を行う。</p> <p>開催時期：12月</p> <p>内容：買い物支援の仕方</p> | 委託金<br>共同募金       |
| 日常生活自立支援事業       | 相談支援 | <p>判断能力の不十分な方や身体的な理由で移動が困難な方等が地域において自立した生活が送れるよう、利用者との契約に基づき、福祉サービス等の利用援助を行う。</p> <p>また、利用者の状況把握に努め、権利擁護に必要な制</p>          | 利用料<br>県社協<br>委託金 |

|              |      |   |             |
|--------------|------|---|-------------|
|              |      | <p>度が利用できるよう関係機関と連携しながら、成年後見制度利用促進等に努める。</p> <p>①専門員、推進員及び生活支援員を配置<br/> ②相談受付及び支援計画書の作成及び契約締結<br/> ③担当者、ケース検討会議の開催及び参加<br/> ④キントーンを活用した利用者状況の把握と共有<br/> ⑤現物調査に向け支援状況の確認</p>                           |             |
| 生活支援員研修会     | 相談支援 | <p>事業内容や支援員の役割について理解するため研修会を開催する。また、日頃の支援での困りごとや心配ごとについて情報、意見交換をすることにより今後の支援に役立てる。</p>  | 利用料         |
| 新キントーンの導入    | 相談支援 | <p>自立生活安心サポート事業と法人成年後見事業に活用するため新たにキントーンを導入する。</p> <p>①事務の効率化<br/> ②相談記録の管理</p>  | 自主財源        |
| 自立生活安心サポート事業 | 相談支援 | <p>高齢者、身体障がい者等で、身体上の障がい等により、日常的な金銭管理を行うことが困難をとまなう者または日常生活に不安を感じる者が安心して日常生活が送れるよう支援を行う。また、利用者の状況を把握し必要な制度へつなげる。</p> <p>①安心マネージャー及び安心サポーターを配置<br/> ②相談受付及び支援計画書の作成及び契約締結<br/> ③運営監視委員会の開催</p>           | 利用料<br>自主財源 |
| 法人成年後見事業     | 相談支援 | <p>萩市内に在住し他に適切な後見人等を得られない者で認知症高齢者、知的障がい者および精神障がい者など意思決定が困難な人の判断能力を補うため本会が成年後見人、保佐人または補助人に就任することにより被後見人等が安心して日常生活を送ることができるように支援を行う。</p> <p>①相談の受付及び受任<br/> ②法人後見サポーターを配置<br/> ③萩市成年後見制度利用促進協議会への参加</p> | 後見事務<br>報酬  |
| 生活困窮者自立相談事業  | 相談支援 | <p>生活困窮者が抱える多様で複合的な問題について、相談に応じ、関係性を築き必要な情報提供及び助言を行うとともに、さまざまな支援を一体的かつ計画的に行うことによって、自立できるよう伴走型の個別支援を行う。</p> <p>①主任相談支援員及び相談支援員の配置<br/> ②生活困窮者の把握と相談受付<br/> ③アセスメント及びプラン作成<br/> ④支援の提供、モニタリング及び評価</p>   | 委託金         |

|        |      |   |                             |
|--------|------|---|-----------------------------|
|        |      | <p>⑤支援調整会議の開催</p> <p>⑥阿武町での相談会</p>  |                             |
| 資金貸付事業 | 相談支援 | <p>低所得者、障がい者、高齢者などの世帯に対し、その経済的な自立と生活意欲の助長促進を図り、安定した生活が営めるようにするため、民生委員・児童委員と連携し必要な資金の貸付を行う。</p> <p>また、特例貸付借受世帯の状況を確認しアウトリーチによる生活状況の把握、償還や免除、猶予の案内を行い自立促進が図られるよう、フォローアップ支援を行う。そのために職員のスキルアップにも努める。</p> <p>①資金の種類</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活福祉資金（総合支援資金、緊急小口資金、福祉資金教育支援資金、不動産担保型生活資金）</li> <li>・生活安定対策資金</li> <li>・法外援護資金</li> <li>・高額療養費つなぎ資金</li> <li>・介護保険資金</li> <li>・緊急援護金</li> </ul> <p>②資金の相談受付及び貸付</p> <p>③資金貸付調査委員会</p> <p>④借受滞納者への督促及び追跡調査</p> <p>⑤長期滞納者の個人面談</p> <p>⑥不良債権処理の促進</p> <p>⑦特例貸付（緊急小口資金、総合支援資金）の債権管理事務、フォローアップ支援</p> | <p>県社協<br/>委託金<br/>貸付利子</p> |
| 保育園の運営 | 総務   | <p>子どもが安心して健やかに成長できる環境を整え、保育の質を確保するとともに、保護者支援や地域との連携を通じて、地域の子育て支援の拠点としての役割を担う。</p> <p>①大島保育園（民設民営）</p> <p>②萩市越ヶ浜保育園大井分園（公設民営）</p> <p>③萩市見島保育園（公設民営）</p>   | <p>委託金</p>                  |
| 介護保険事業 | 総務   | <p>①訪問介護事業</p> <p>萩社協訪問介護事業所は、主な事務所を福栄事務所とし、田万川事務所に出張所を置き、介護保険サービス及び障害福祉サービスを提供する。</p> <p>②訪問入浴介護事業</p> <p>萩社協訪問入浴介護事業所は、萩市総合福祉センターに拠点を置き、介護保険サービス及び障害福祉サービスを提供する。</p>  | <p>介護報酬<br/>利用料<br/>委託金</p> |

|  |  |   |  |
|--|--|---|--|
|  |  | <p>③居宅介護支援事業</p> <p>萩社協居宅介護支援事業所は、福栄事務所に拠点を置き、居宅介護支援事業のサービスを提供する。</p> <p>介護支援専門員を1名増員し、利用者の確保に努め安定した経営を目指す。</p> |  |
|--|--|---|--|

<関連事業>

- ・住宅確保給付金の受付
- ・第24回法と福祉のセミナーの共催（萩市開催）
- ・萩地域訪問型サービス「こころフル」の運営（萩地域）
- ・住民参加型福祉サービスの運営（田万川地域、須佐地域）
- ・寝たきり高齢者訪問理美容サービス
- ・歳末たすけあい募金応援金
  - 生活困窮者世帯応援金
  - 準要保護世帯応援金
  - 在宅介護者応援金
  - 交通遺児応援金
- ・歳末たすけあい施設配分
- ・虐待防止委員会

(3) 地区社協設置推進育成事業

萩市には、おおむね小学校区単位とする地区社協が17地区あります。

各地区社協は、地域の特性を生かし地域の福祉イベントや支え合う仕組みづくりを実施しています。地域住民が主体的に地域の生活福祉課題を話し合い、解決に向けてみんなで考え、行動に移すとともに萩市社協と連携して地域の福祉活動の拠点となるように育成支援します。

| 事業                 | 担当課  | 内容   | 財源           |
|--------------------|------|--|--------------|
| 地区社協育成事業及び活動への運営支援 | 地域福祉 | <p>①地区社協運営事業</p> <p>地区社協は、地域の福祉課題の解決に向け、地域住民全員が福祉の担い手となり、住民同士がお互いに「支え合うこと」を目的として、様々な活動を展開している。</p> <p>地区社協設置数：17地区（越ヶ浜・後小畑、木間、三見、大井、大島、相島、見島、江崎、小川、須佐、弥富、むつみ、福川、紫福、川上、明木、佐々並）</p> <p>新規設置予定地区：椿地区（5月より設立検討委員会開始）</p> <p>②地区社協事務局職員研修会</p> <p>事務作業の効率化や地区社協活動の活発化、情報交換などを目的に研修会を実施する。</p> <p>開催時期：9月</p> <p>開催場所：大井地区</p> | 共同募金<br>自主財源 |

|                |      |  |      |
|----------------|------|--|------|
| 萩市地区社協連絡協議会の運営 | 地域福祉 | <p>各地区社協の巡回訪問の結果報告と円滑な事業推進が図れるように情報交換や研修会を実施する。また必要に応じて萩市へ要望を行う。</p> <p>①萩市地区社協連絡協議会</p> <p>第1回（8月）：役員改選、視察研修検討、地区社協巡回訪問の報告、萩市への要望事項確認と提出</p> <p>第2回（1月）：萩市への要望事項報告と次年度の事業計画、要望に対する回答</p> <p>②視察研修</p> <p>生活交通や持続可能なまちづくりについて学ぶため視察研修を開催。</p> <p>開催時期：10月</p> <p>研修先：島根県</p> | 自主財源 |
| 地区社協巡回訪問       | 地域福祉 | <p>会計処理や地区社協事業内容の確認、組織体制のことなど要望及び意見を聞くために17地区の巡回訪問を実施する。</p> <p>開催期間：6月～7月</p>   | 自主財源 |

<関連事業>

- ・三地区（離島）社協研修会の開催
- ・地区社会福祉協議会への助成

（4）住民主体の地域づくり

平成27年度から生活支援体制整備事業により「地域ささえあい協議体」が20地区に設置され、多様化、複雑化した生活福祉課題を抱える方に対して支援するしくみづくりや高齢者などのつどいの場づくりを行うため、地域住民と関係機関、萩市社協とが連携、協働し、話し合う場が定期的に開催されています。

| 事業               | 担当課  | 内容  | 財源  |
|------------------|------|---|-----|
| 第1層地域ささえあい協議体の推進 | 地域福祉 | <p>①萩市生活支援体制整備事業</p> <p>各地域の住民主体サービスの状況の共有と、第2層地域ささえあい協議体の地域課題を共有し解決に向けた取り組みを検討する。</p> <p>開催頻度：年2回</p>  | 委託金 |
| 第2層地域ささえあい協議体の推進 | 地域福祉 | <p>①萩市生活支援体制整備事業</p> <p>住民主体サービス提供を始めるための体制づくりやサービス実施に向けた検討を行う場と個別の課題を地域の課題として捉え検討する場とする。</p> <p>継続地域：19地域（椿東小学校区、越ヶ浜小学校区、椿、木間、三見、大井、大島、相島、</p> | 委託金 |

|  |  |  |  |
|--|--|--|--|
|  |  | 見島、江崎、小川、須佐、弥富、むつみ、<br>福川、紫福、川上、明木、佐々並、)<br>開催頻度：年3回～12回<br>新規設置地域：明倫小学校区<br>再開地域：山田地区 |  |
|--|--|--|--|

<関連事業>

- ・地域ささえあい推進員の配置

(5) 災害時の助け合い強化

災害発生時に自力で避難することが困難な市民避難行動要支援者一人ひとりにあった個別の避難計画を策定することで災害時のスムーズな避難誘導や避難行動につながります。

また、大規模災害発生時には社協が中心となり災害ボランティアセンターが設置・運営できるようボランティアと職員が一緒となり備えます。

| 事業              | 担当課  | 内容   | 財源   |
|-----------------|------|--|------|
| 災害時個別避難計画の作成支援  | 地域福祉 | 災害時要支援者の個別避難計画（高齢者や障がい者などの災害時に自ら避難することが難しい要支援者ごとに、避難先や避難の方法、支援について記載した計画）の作成を支援する。<br>継続地域：11地域（川南、椿東、椿、山田、三見、大井、見島、田万川、須佐、むつみ、福栄）<br>新規設置地域：3地域（川北、川上、旭）<br>計画目標件数：150件 | 委託金  |
| 災害ボランティアセンターの運営 | 地域福祉 | 災害ボランティアセンター運営マニュアル（平成24年版）の見直し。   | 自主財源 |
| 災害ボランティア研修会の開催  | 地域福祉 | 災害ボランティアセンターとはどんな活動か、またその役割は何かについて学ぶとともに、平時から災害に備えることを学習する。<br>開催時期：6月～8月<br>内容：避難生活を円滑に過ごすために基本ルールやマナーを学び避難所で行えるボランティア活動を学ぶ。  | 自主財源 |



### 3, その他の事業

#### (1) 委託事業

| 事業   | 担当課 | 内容  | 財源  |
|------|-----|---|-----|
| 委託事業 | 総務  | ①萩リサイクルセンター作業業務<br>環境保全と障がい者雇用の両面から地域に貢献する施設として、安全で効率的な作業体制を整える<br>②萩市総合福祉センター会場管理業務<br>③萩市須佐保健センター建物管理業務 | 委託金 |

#### (2) 指定管理事業

| 事業     | 担当課 | 内容   | 財源  |
|--------|-----|--|-----|
| 指定管理事業 | 総務  | ①萩市鶴江介護予防センター<br>②萩市むつみ地域世代間交流拠点施設<br>③萩市須佐高齢者障がい者支援センター | 委託金 |

### 4. 地域における公益的な活動

- ①日常生活自立支援事業及び自立安心サポート事業の利用者に対する利用料の減免
- ②生活困窮者に対して緊急援護金を無利子で貸付
- ③離島等地域における特別地域加算に係る利用者負担額軽減措置事業の実施

| 【萩市助成金内訳(事業別)】    |                   | (単位:円)      |             |            |
|-------------------|-------------------|-------------|-------------|------------|
| 項目(会計区分)※内部取引を含む  |                   | 資金収支予算      | 市補助金        | 市委託金       |
| 社会福祉事業            |                   | 335,389,620 | 93,793,000  | 74,878,392 |
| 地域福祉活動推進事業        |                   | 258,700,298 | 93,753,000  | 50,899,142 |
| 総務課               | 法人運営事業            | 57,570,948  | 28,217,617  | 0          |
|                   | 法人運営事業            | 53,527,018  | 28,217,617  | 0          |
|                   | 退職積立運営事業          | 129,068     | 0           | 0          |
|                   | 積立金運営事業           | 3,914,862   | 0           | 0          |
| 地域福祉課             | 地域福祉活動推進事業        | 85,795,472  | 45,644,478  | 30,193,412 |
|                   | 地域福祉活動推進事業        | 45,943,548  | 38,182,478  | 0          |
|                   | 地区社協設置育成事業        | 9,178,512   | 7,062,000   | 0          |
|                   | 萩市生活支援体制整備事業      | 23,760,100  | 0           | 23,760,100 |
|                   | 萩市個別避難計画作成業務支援事業  | 4,286,896   | 0           | 4,206,896  |
|                   | 萩市総合事務所内交流の場運営事業  | 1,976,416   | 0           | 1,976,416  |
|                   | 萩市障がい者福祉機器リサイクル事業 | 100,000     | 0           | 100,000    |
|                   | 萩市意思疎通支援者派遣事業     | 150,000     | 0           | 150,000    |
|                   | 萩市デジタルデバインド対策事業   | 400,000     | 400,000     | 0          |
|                   | ボランティア活動推進事業      | 6,006,260   | 5,225,230   | 0          |
|                   | 共同募金配分事業          | 13,559,196  | 0           | 0          |
|                   | 一般募金配分事業          | 10,556,996  | 0           | 0          |
|                   | 歳末たすけあい募金配分事業     | 3,002,200   | 0           | 0          |
|                   | 相談支援課             | 心配ごと相談事業    | 761,324     | 441,654    |
| 福祉サービス利用援助事業      |                   | 21,703,988  | 10,832,594  | 0          |
| 日常生活自立支援事業        |                   | 15,290,894  | 7,073,764   | 0          |
| 自立生活安心サポート事業      |                   | 3,881,550   | 2,980,286   | 0          |
| 法人成年後見事業          |                   | 2,531,544   | 778,544     | 0          |
| 生活困窮者自立相談支援事業     |                   | 12,177,130  | 0           | 12,177,130 |
| 資金貸付事業            |                   | 46,710,004  | 3,391,427   | 0          |
| 特例貸付債権管理事業        | 3,085,000         | 0           | 0           |            |
| 総務課               | 萩市在宅介護支援センターふくえ   | 5,733,601   | 0           | 4,264,300  |
|                   | 萩市在宅介護支援センターむつみ   | 5,597,375   | 0           | 4,264,300  |
|                   | 大島保育園             | 25,233,072  | 0           | 0          |
|                   | 萩市越ヶ浜保育園大井分園      | 23,979,250  | 0           | 23,979,250 |
|                   | 萩社協訪問介護事業所        | 27,477,000  | 40,000      | 0          |
| 公益事業              | 77,358,892        | 0           | 59,504,415  |            |
| 総務課               | 萩社協訪問入浴介護事業所      | 9,406,000   | 0           | 1,611,600  |
|                   | 萩社協居宅介護支援事業所      | 10,933,077  | 0           | 1,008,000  |
|                   | 委託事業              | 55,870,815  | 0           | 55,870,815 |
|                   | 萩市見島保育園           | 23,303,482  | 0           | 23,303,482 |
|                   | はぎファミリー・サポート・センター | 7,836,737   | 0           | 7,836,737  |
|                   | 萩リサイクルセンター作業業務    | 19,577,800  | 0           | 19,577,800 |
|                   | 萩市総合福祉センター会場管理業務  | 4,267,184   | 0           | 4,267,184  |
|                   | 萩市須佐保健センター建物管理業務  | 885,612     | 0           | 885,612    |
|                   | 指定管理事業            | 1,149,000   | 0           | 1,014,000  |
|                   | 萩市鶴江介護予防センター      | 612,000     | 0           | 612,000    |
|                   | 萩市むつみ地域世代間交流拠点施設  | 207,000     | 0           | 72,000     |
| 萩市須佐高齢者障がい者支援センター | 330,000           | 0           | 330,000     |            |
| 計                 | 412,748,512       | 93,793,000  | 134,382,807 |            |